

# Takusu シリーズ用 ルーター設定マニュアル (ルーター設定例)

- ◆ 緊急地震速報受信端末Takusuシリーズを正しく動作させるために、ルーターに「ポートフォワーディング」(もしくは「静的 IP マスカレード」と呼ばれる設定をする必要があります。
- ◆ これは、Takusu サーバーから地震予報発生の瞬間に届けられる「緊急地震速報(予報)」を受信端末に届けるための設定です。
- ◆ この設定はルータによっていろいろな呼び名のメニューの中にあります。たとえば「アドレス変換」など
- ❖ **【注意】**社内LANなどに使われているネットワークに Takusu 受信端末を設置する場合には、**LANネットワーク責任者に設定をお願いするようにしてください。**  
<当該のネットワークの設定をよく理解した方が行わないと他の機能に障害を与える可能性がありますので、独断で設定しないようにすること。>

本書では、いくつかのルータを例にとって設定手順例を示します。

## 目次

1: 開通確認.....	2
1.1: Takusu コールセンタ.....	2
2: バッファロー有線BBルータ(BBR-4MG).....	3
2.1: ルータにログインする.....	3
2.2: 「機能設定選択」を選択.....	4
2.3: 「インターネット対応ゲームを使う(ポート変換の設定を行う)」を選択.....	4
2.4: 設定内容の確認.....	5
3: コレガの有線BBルータ(CGBR-MX-2)の例.....	6
3.1: ログイン.....	6
3.2: 詳細設定⇒バーチャルサーバ画面へ.....	7
3.3: 192.168.1.253 にポートフォワードを設定する.....	7

## 1: 開通確認

<ルータの設定がすべて終わってから、Takusu 受信端末が Takusu サーバとつながっていることを確認する手順です。>

※ルータの設定が終わってからこの節の説明に従って「開通確認」をしてください。

### <手順1>

Takusu 受信端末の接続されているルータにパソコンを接続して、インターネット(たとえば Takusu のホームページ(<http://www.takusu.co.jp/>))に接続できるか確認する。

万が一インターネットに接続できない場合は、

- ・ インターネット(WAN)設定が出来ていない。
- ・ プロバイダー契約が出来ていない。
- ・ LAN 機器が動いていない。
- ・ インターネットへ接続できない設定になっている。

などの原因が考えられますので解決してください。解決しないと Takusu 端末は使えません。

### <手順2>

インターネットエクスプローラで下記の URL に接続する。

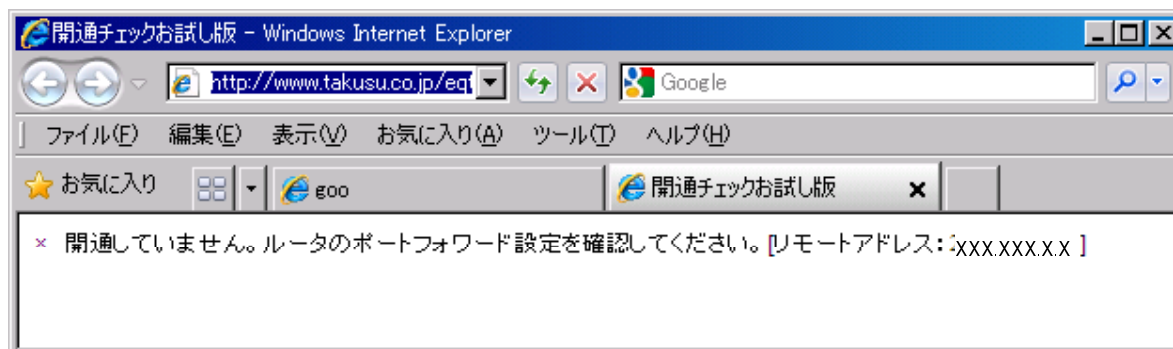
正しく設定されていると URL に接続と同時に Takusu 受信端末から「ピッピッピッ」という「時報音」が鳴ります。

[http://www.takusu.co.jp/eqtest/ctrl\\_verify.php](http://www.takusu.co.jp/eqtest/ctrl_verify.php)

「鳴れば」完了です。

鳴らなければサーバと**接続できない**状態なので、ポートフォワードの設定や、Takusu 機器のアドレス設定、音声設定などの確認、修正を行うこと。

図 1-1: 時報音が鳴らないときの画面



上記 URL に接続して、「時報音が鳴る」ことが必須です。

時報が鳴れば、タスクコールセンターに依頼して試験送信をすることが出来ます。

### 1.1: Takusu コールセンタ

#### Takusu コールセンタ

TEL: 0120-654-667

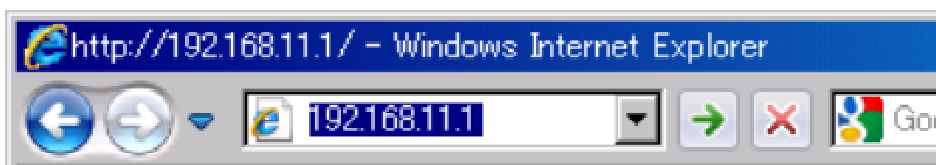
FAX: 0120-654-668

受付時間: 平日 9:00~18:00 土日祝・年末年始、夏季休暇を除く

## 2: バッファロー有線BBルータ (BBR-4MG)

### 2.1: ルータにログインする

インターネットエクスプローラを立ち上げて最上段の http と成っている所(URL 記述領域)を http も含めて消去し、ルータの IP アドレス(192.168.11.1)を入力して



「Enter」を押すと

図 2-1: ログイン画面

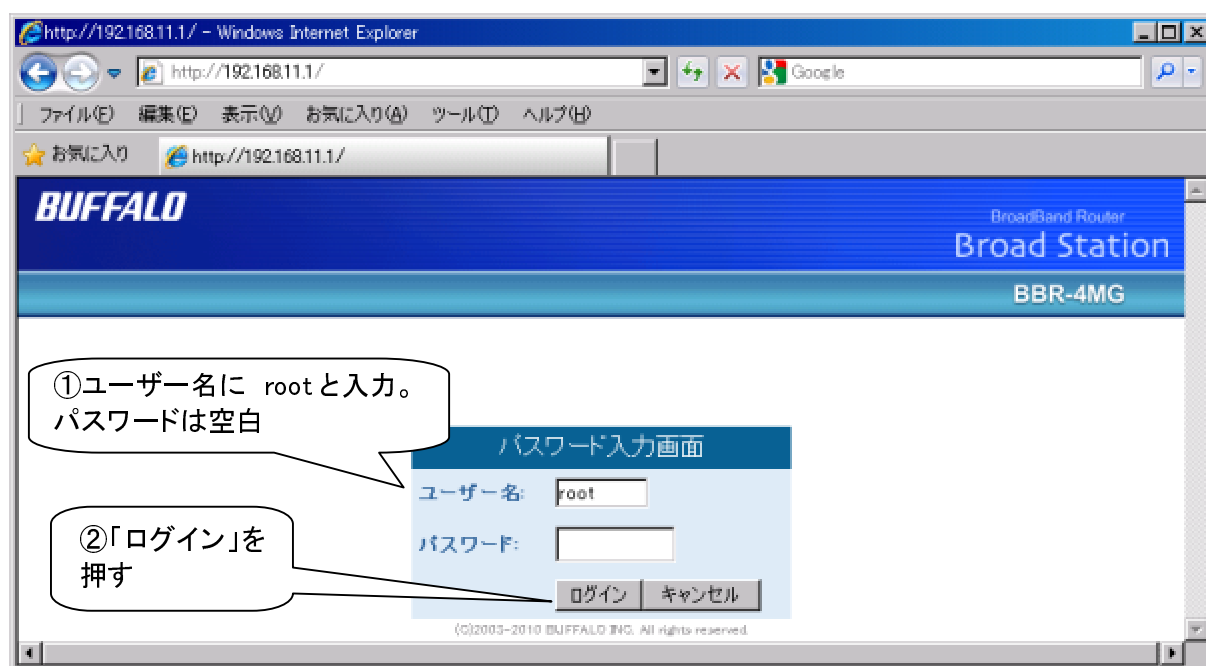
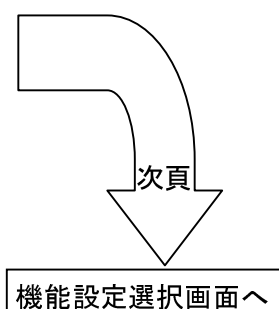
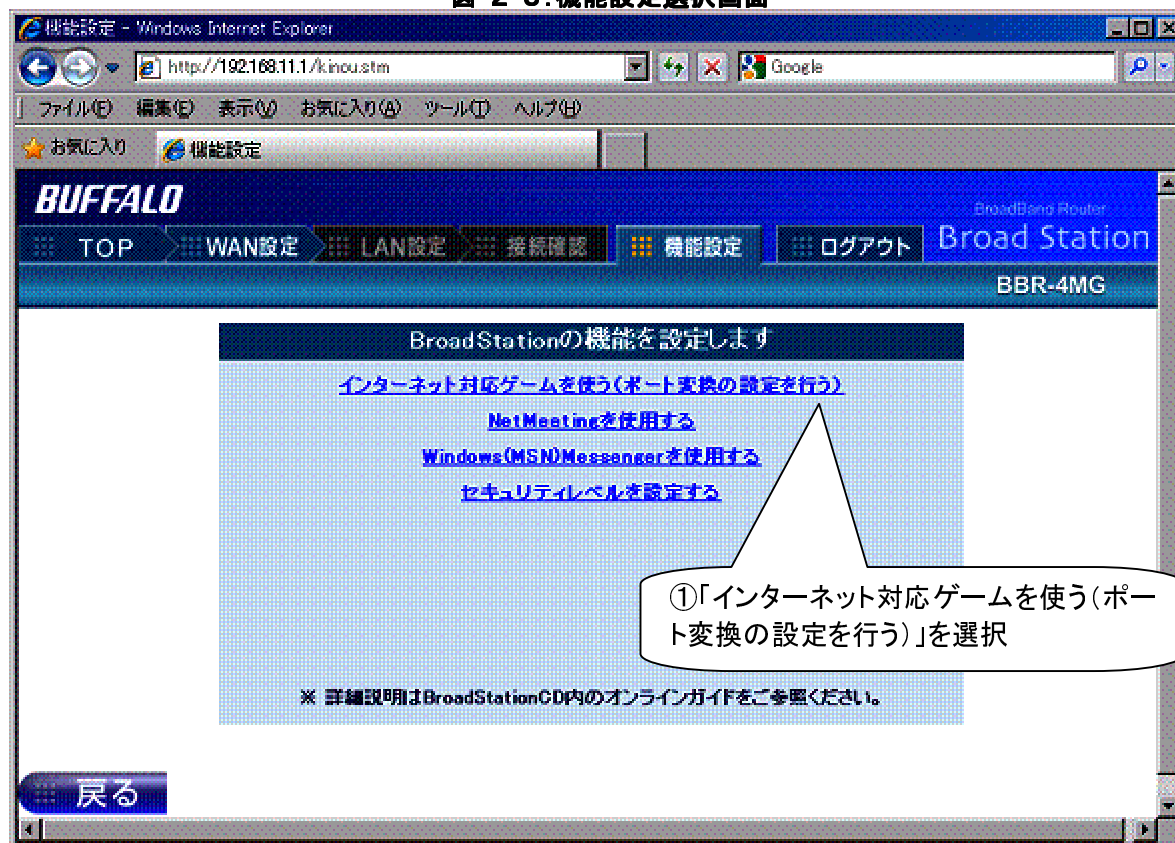


図 2-2: トップ画面



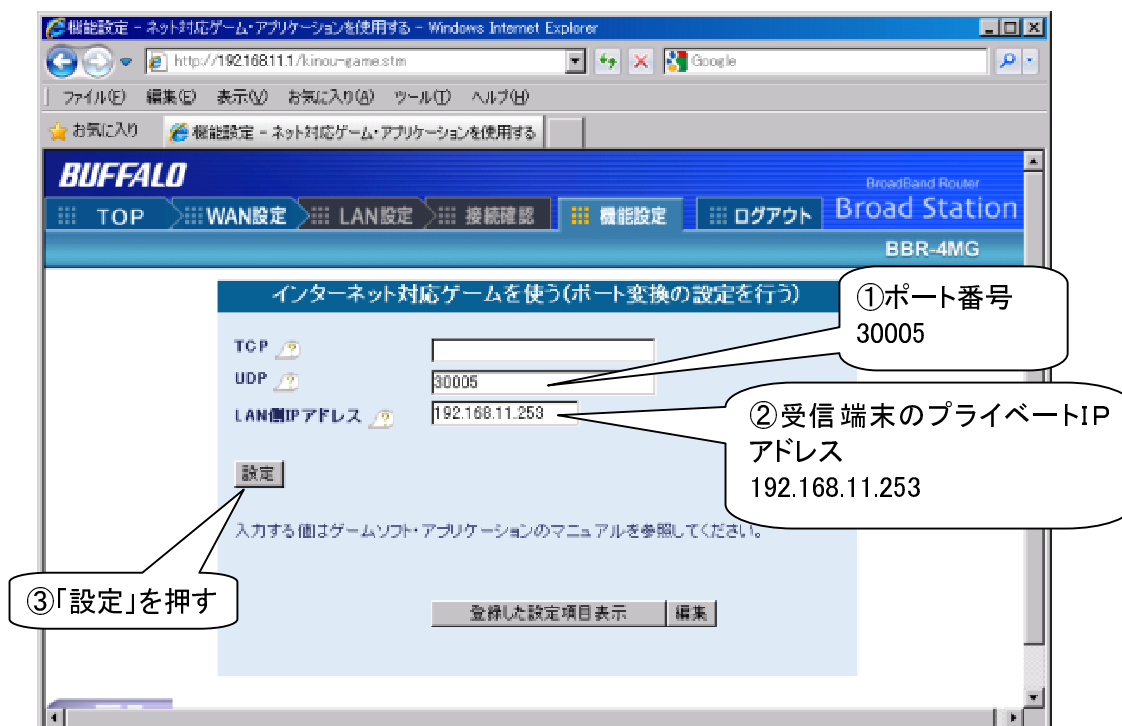
## 2.2: 「機能設定選択」を選択

図 2-3: 機能設定選択画面



## 2.3: 「インターネット対応ゲームを使う (ポート変換の設定を行う)」を選択

図 2-4: ポート変換設定画面



UDPのところにポート番号 30005  
LAN 側アドレスに Takusu の IP アドレスを記入して[設定]

## 2.4: 設定内容の確認

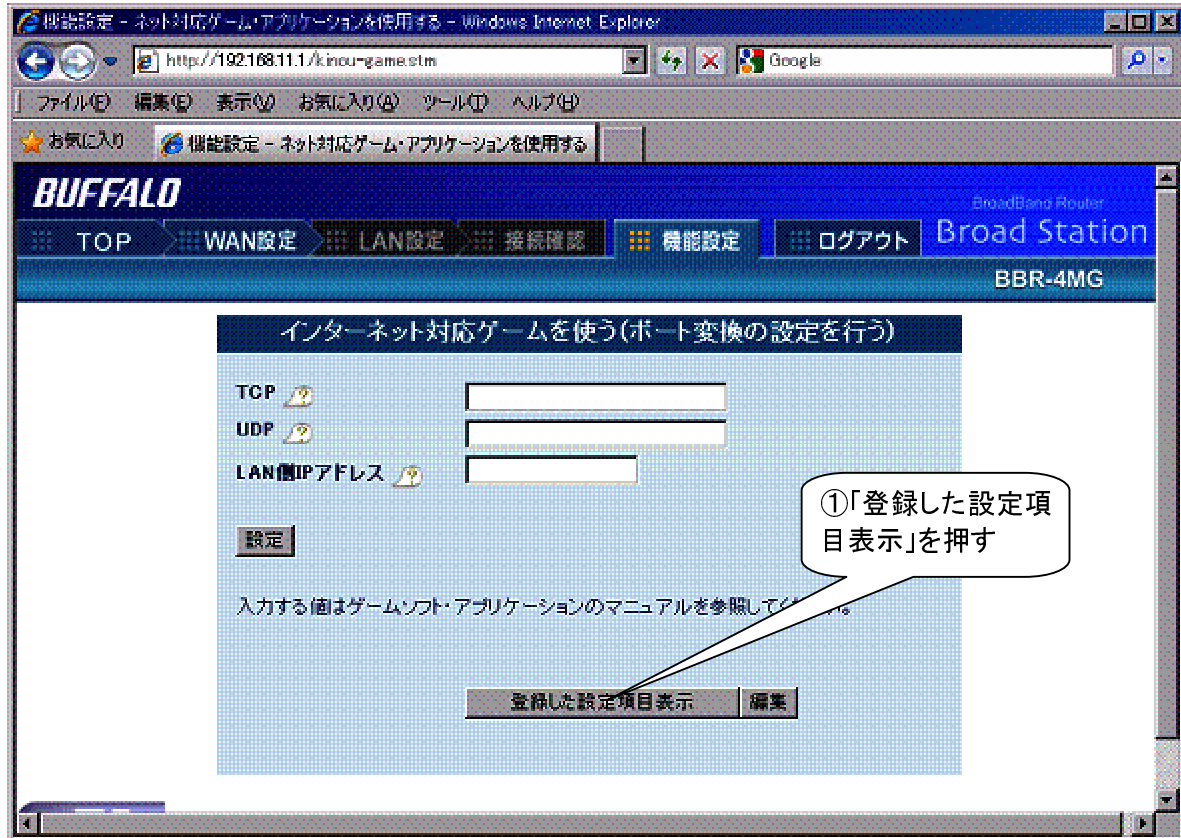


図 2-5: 登録した設定項目表示画面



プライベートIPアドレス 192.168.11.253 の機器へUDPポート 30005 のポートフォワードが設定されているので、設定完了。

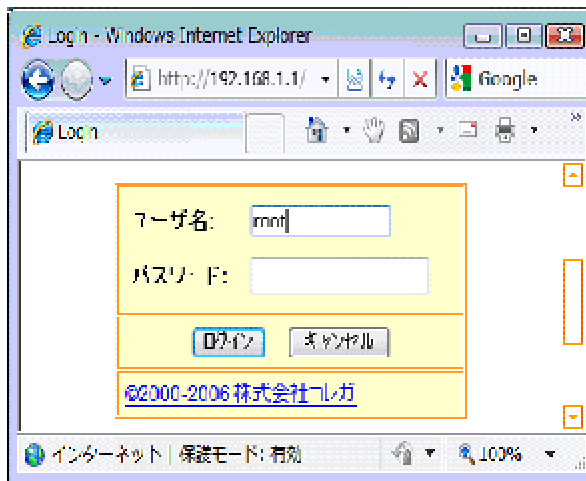
後はWAN側の設定をしてインターネットに接続できるようにする。

インターネットに接続できるようになれば、パソコンを同一ルータにつないで「開通確認」を行う。

### 3: コレガの有線BBルータ (CGBR-MX-2) の例

#### 3.1: ログイン

アドレス 192.168.1.1(これがルータのデフォルトアドレス)にインターネットエクスプローラで接続する。



ユーザ名 = root (デフォルト値)

パスワード = なし (デフォルト値)

として[ログイン]を押す

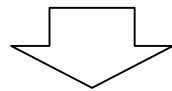


図 3-1: コレガルータのトップ画面



### 3.2: 詳細設定⇒バーチャルサーバ画面へ

左のメニューから「詳細設定」⇒「バーチャルサーバ」を押す



現在の状態と設定画面ができる。

設定部

現在の設定状況

以前のアドレス: 192.168.1.28 のポート番号 30005 にUDPで設定されている。

### 3.3: 192.168.1.253 にポートフォワードを設定する。

詳細設定 / バーチャルサーバ ? HELP

接続先	Takusu-S(V)(192.168.1.253) ▼
サービス	ユーザ定義 ▼
ポート範囲	30005 ~ 30006 (1-65535) <input type="checkbox"/> 詳細設定
プロトコル	UDP ▼
備考	Takusu

アドレス 192.168.1.253 の機器に  
プロトコル: UDP  
ポート範囲: 30005、30006 を設定

[登録]

[登録]を押す

バーチャルサーバテーブル(最大10まで)

状態	接続先	サービス	LAN側ポート	WAN側ポート	プロトコル	備考	操作
<input type="checkbox"/> 有効	Takusu-S(V) (192.168.1.253)	ユーザ定義	30005-30006	30005-30006	UDP	Takusu	修正 削除

[戻る]

登録状態が更新される。  
以上で完了。ルータから[ログアウト]する。

以降[開通確認]を行う。